



理容師・美容師のみなさんへ



皮膚に接する用具はひとりごとに

# 消毒が必要です！

理容所、美容所では、様々な感染症を防止するための消毒方法を確実に実行して下さい。

《参考》 理容所及び美容所における衛生管理要領（抜粋）

- ・皮膚に接する器具類は、客1人ごとに消毒した清潔なものを使用すること
- ・皮膚に接する器具類は、使用後に洗浄し、消毒すること
- ・皮膚に接する布片類（タオル・ケープ・クロス等）は、清潔なものを使用し、客1人ごとに取り替えること

詳しくは裏面を！

## 消毒の手順

消毒前の  
洗浄

消毒する前に十分洗浄する！

消毒

☆煮沸消毒  
☆エタノール消毒  
☆次亜塩素酸ナトリウム消毒

水洗・乾燥

消毒液を水洗で良く洗い流した後  
乾燥させる！

保管

消毒した器具は使用済みの  
ものと区別して保管する！

消毒のポイント

- ◎消毒前には器具、タオル、手指など十分に洗浄しましょう！
- ◎顧客だけでなく、理容師・美容師ご自身やご家族への感染防止につながる「消毒方法」を確実に実行しましょう！

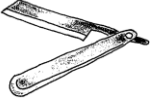
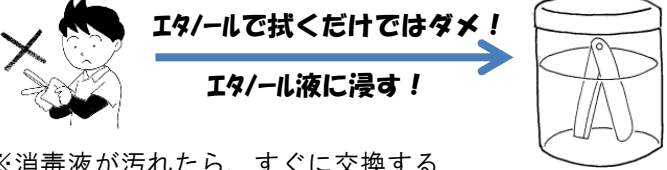
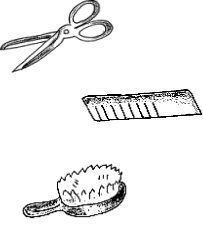
広島市保健所 環境衛生課 環境衛生係

TEL: 241-7408 FAX: 241-2567

月～金曜日 8:30～17:15(祝日、年末年始、8月6日を除く)

# 消毒

## ★器具の消毒 (次のいずれかの方法を行う)

使用器具	薬品等	消毒方法
*カミソリ (専ら頭髪を切断する用途に使用されるものを除く) *血液が付着した器具 (血液付着を疑う場合を含む) 	消毒用エタノール (76.9 v/v%~81.4v/v%)	エタノール液を入れた容器に10分以上浸す  ※消毒液が汚れたら、すぐに交換する ※水分混入でエタノール濃度が低下するので濡れた物は水分を拭き取って浸す ※目安として1週間に1度は交換する
	煮沸消毒器	沸騰してから2分以上煮沸する
	次亜塩素酸ナトリウム (0.1%)	次亜塩素酸ナトリウム液に10分以上浸す ※保管中に濃度低下するので早めに交換する
*血液が付着していないと思われる器具 ・ハサミ ・くし ・ブラシ など 	紫外線照射 (85 μw/cm <sup>2</sup> 以上)	紫外線に連続20分以上照射する ※紫外線ランプの両端が黒くなる前に交換する
	煮沸消毒器	沸騰してから2分以上煮沸する
	蒸し器など (80℃以上)	蒸気に10分以上触れさせる
	消毒用エタノール (76.9 v/v%~81.4v/v%)	エタノール液を入れた容器に10分以上浸す
		エタノール液を含ませた綿またはガーゼで器具を拭く
	次亜塩素酸ナトリウム(0.01%~0.1%)	各消毒液とも、10分以上浸す
	逆性石ケン(0.1%~0.2%)	
グルコン酸クロルヘキシジン(0.05%)		
両性界面活性剤(0.1%~0.2%)		



◎消毒した後は流水で良く消毒液を洗い流しておく。

◎消毒した器具は使用済みのものと区別して、ケースなどに保管する。



## ★タオル類の消毒 (次のいずれかの方法を行う)

・**加熱**：洗剤などで洗ったあと、蒸気消毒器で80℃をこえてから10分以上蒸気が均等に浸透するよう保持する。

・**消毒液**：次亜塩素酸ナトリウム液に浸し消毒する。消毒後は洗濯し必要に応じて乾燥して保管するか、または蒸し器に入れる。

※血液が付着したタオル、布類は破棄するかまたは血液が付着した器具と同様の洗浄および消毒を行う

## ★手指の消毒

- 客1人ごとに手指の消毒を行う。
- 血液、体液等に触れ、目に見える汚れがある場合、あるいは、速乾性擦式消毒薬が使用できない場合は、流水と石けんを用いて少なくとも15秒間洗浄し、それ以外の場合は、速乾性擦式消毒薬を乾燥するまで擦り込んで消毒する。